

令和 7 年度 第 3 回新道区地域協議会 次第

日時：令和 7 年 6 月 24 日(火)18:30～

会場：新道地区公民館 多目的ホール

1 開会

2 議題

(1) 自主的な審議

(2) その他

3 その他

(1) 次回開催日程について

日 時：令和 年 月 日 () 午後 時 分～

会 場：_____

内 容：_____

(2) その他

4 閉会

〔資料・配布物〕

○事前配布 ・ 次第

・ 資料No.1 地域協議会 「自主的な審議」の進捗・予定

・ 資料No.2 新道区の強み・弱み

～ 地域協議会における会議の心得 5か条 ～

その 1 自分以外の人の考えも聞きましょう（自分ばかり話さない）

その 2 発言は簡潔にしましょう（だらだら話さない）

その 3 建設的な話し合いをしましょう（頭から否定しない）

その 4 話し合いやすい雰囲気を大切にしましょう（相手を責めない）

その 5 個人の意見は平等に扱いましょう（一人の強い意見に偏らない）

中部まちづくりセンター 地域協議会 各区「自主的な審議」の進捗・予定

令和7年度第3回新道区地域協議会
令和7年6月24日
2議題（1）自主的な審議
資料No.1

全区共通当初 スケジュール	1年目									2年目						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	～3月
当初 スケジュール	フリーディスカッション			見て、聞いて、感じて「地域を知る」			町内会や地域で活動する団体の 意見や活動状況などを把握する 「地域の声を聞く」			課題の抽出		課題の整理	課題の設定			・課題整理 ・課題設定 ・課題協議 ・研修（適
全区			話し合い研修	地域視察、（アドバイザー研修）			団体との意見交換				自治プロ意見交換会					

自主的な審議の 進捗	上段：地域協議会 下段：委員研修（非公開）															
新道								自主的な審議事項 地域課題の整理（強み・弱み）＊分野別			・農業経営…計画報告（農政課）	自主的な審議事項 地域課題の整理、 設定	自主的な審議事項 地域課題の協議	芙蓉荘廃止説明・諮問（農村振興課）		
		フリーディスカッションⅠ	フリーディスカッションⅡ	地域を知るⅠ 審議のシミュレーション	地域を知るⅡ 地域の歴史講話（古代編）	地域を知るⅢ 地域の歴史講話（近世～近代編）	地域を知るⅣ 新道区の歴史から考える現代（いま）									
春日							自主的な審議事項 地域課題の整理（強み・弱み）＊地域のコミュニティ				自主的な審議事項 地域課題の 設定	・高志児童館…（こども家庭センター） ・農業経営…計画報告（農政課）	・諮問事項：高志児童館（こども家庭センター） ・自主的な審議事項 地域課題の協議			
	フリーディスカッションⅠ		フリーディスカッションⅡ	地域を知るⅠ 審議のシミュレーション	地域を知るⅡ 春日山歴史講話・散策	地域を知るⅢ 地域のコミュニティ										
諏訪						小学校閉校後の 利活用（教育総務課他）、諏訪児童館の休止（こども家庭センター）	学びの多様化学校 諮問（教育総務課）、公民館移転説明（社会教育課）	公民館移転諮問（社会教育課）					・農業経営…計画報告（農政課）			
		フリーディスカッションⅠ	フリーディスカッションⅡ	地域を知るⅠ 疑問解消（二貫寺の森、廃校の一般的な管理）	地域を知るⅡ 地域の歴史講話					地域の声を聞くⅠ すわっ子クラブ	地域の声を聞くⅡ 移住促進諏訪の会	地域の声を聞くⅢ 諏訪の里づくり協議会、 地域課題に関する意見交換		地域の声を聞くⅣ 未来来すわ	地域の声を聞くⅤ 芳澤謙古翁顕彰会	
津有													・農業経営…計画報告（農政課）			
		フリーディスカッションⅠ	フリーディスカッションⅡ	地域を知るⅠ 審議のシミュレーション	地域を知るⅡ 地域視察（津有区散策）	地域を知るⅢ 津有区散策の振り返り	地域の声を聞くⅠ～Ⅱ 「地域に聞きたい事」の整理 ＊分野別			地域の声を聞くⅢ・Ⅳ 町内会への質問事項整理		地域の声を聞くⅤ 公民館の役割		地域の声を聞くⅥ 町内会質問票速報報告 ※8月たより回覧		
高士										地域の声を聞くⅣ 「地域に聞きたい事」の整理	地域の声を聞くⅤ 「地域に聞きたい事」の整理	・農業経営…計画報告（農政課）	地域の声を聞くⅤ 「地域に聞きたい事」シートの確認			
		フリーディスカッションⅠ	フリーディスカッションⅡ	地域を知るⅠ 審議のシミュレーション	地域を知るⅡ 地域視察（高士区散策）	地域を知るⅢ 高士区散策の振り返り	地域の声を聞くⅠ～Ⅲ 「地域に聞きたい事」の整理 ＊分野別									

4年間のスケジュール（獲得目標）

4年目	課題解決のための最終調整（夏）→必要に応じて予算計上（秋）→活動報告会（冬）
3年目	課題解決のための協議（必要に応じて関係団体等との意見交換、アンケート、視察等を実施）
2年目	課題抽出→情報収集・学習→課題整理（協議方針決定）
1年目	地域の課題抽出のための事前学習

○参考

問題：実現したい目標と現状との間に生じている差異

課題：差異を埋めるための取り組み

対策：取り組みを実施するための具体的な方法

「課題解決」のためのフレームワーク

プロセス	内容		
課題の設定	起きているよくない現象・将来発生する可能性がある事象などを定義する。	【例】 住民組織の場合	会員、参加者が少ない、資金が不足している、実行できる人材がいな いなど
原因分析	何が原因で課題が発生しているのか明確にする。現状と理想の ギャップを分析する。		「事業開催資金の調達ができていない」「人手不足で組織の管理がで きていない」など。
解決策の検討	考えられる解決策をできる限り挙げていき、優先順位をつける。		「協賛金を獲得する」「人材発掘をする」「ツールの導入で作業を効 率化・可視化する」など。
解決策の実行	優先順位が高いものから実行していく。効果検証をして、効果が出ていれば継続する。期待する効果が得られない場合は、他の解決策を取り入れる。		

目的（何のために）	物（何を）	実施方法（どうする）	実施者（誰が）
場所（どこで）	時期（いつ）	数量（どれくらい）	経費（いくら）

・地域：町内会や団体と協議（地域独自の予算の活用含む）

・市：意見書

新道区の強み・弱み

令和7年度第3回新道区地域協議会
令和7年6月24日
2議題（1）自主的な審議
資料No.2

	歴史・文化	産業（農・工・商）	健康・福祉	子育て・教育	安全・安心	環境	都市基盤 （ハードインフラ）	情報・制度 （ソフトインフラ）	コミュニティ
強み （好き・自慢・期待）	・富岡若宮八幡宮夏祭りの神輿巡業 ・歴史的建造物（雁木通り、稲田神社、鴨島諏訪神社、ケヤキ） ・高田城築城に係る歴史的背景（御飯屋など）	・農業（盛り上げて、食料不足危機回避！） ・農業と商業の融合した産業発展のポテンシャル ・中央農業研究センターがある ・中江用水の自然流水のパイプライン ・中々村新田のアスパラ菜（上越での生産体制を整えた） ・老舗の商店と名産（篠宮の麩、井上冷菓のアイスとたい焼き）	・基幹病院が2つある ・様々な診療科の開業医が多い ・健診センターができる ・医療関係者による勉強会の機会が多い	・徒歩で小学校に通学できる ・病後児保育室（わかくさ保育室）がある ・保育園が4つある ・学校の周辺の自然や環境が豊かで人材も豊富であり学習環境に恵まれている	・警察本部がある ・消防署が近い ・通学路の沿いに見守りの目がある	・クマやイノシシが出没しない ・海や山に近い ・植栽活動が盛ん ・関川堤防の遊歩道が整備されている	★交通アクセスの良さ（幹線道路沿い、高速道路・バイパスのインターチェンジ、高速バス乗降場） ★医療機関、商業施設、学校、金融機関が近くにあり、農業あり、商業ありで生活が完結する ・大型排水路が設置される		・行事の参加率など、子どもがいることで地域が上手く回っている ・地域に詳しい年配者の知恵が役立っている ・伝統行事等を通じて住民同士の絆が強い。一定の自治意識と協力体制がある
謎 （よく分からない・知りたい）			・福祉サービスの情報がわからない		・防災士の役割 ・水害時の避難場所 ・柏崎・刈羽原発再稼働時のリスク				
弱み （残念・心配・不安）	・祇園祭の衰退	・高齢化 ・後継者の確保 ・若い担い手の確保	・特定健康診査の受診率が低い ・病院の医師の高齢化と跡継ぎがいらないことへの不安 ・住民の高齢化 ・介護職の不足 ・介護施設の利用者の減少（団塊の世代の減少）	・若い親同士がコミュニケーションをとる場が無い ・少子化、子どもが増えない ・子供会の存続 ・保育園舎の老朽化 ・部活等の指導者がいない ・帰宅後家族以外とコミュニケーションをとる場がない ★通学路が狭く安全が確保できない	★雪道の歩道の確保が困難 ・空き家が増えた ・不審者がいる ・避難所の設備整備が必要 ・商業施設が多いため万引きが多い ・屋外スピーカーが聞き取れない	・公園が少ない、小規模 ・バイク等の騒音がうるさい ・小動物（タヌキ、ハクビシン）が多い ・蚊が多い（下水道未整備）	・大雨による内水氾濫（北部） ・鉄道が無い、バスの本数が少ない（交通弱者にとって不便） ★降雪時の道路事情が悪い ★富岡線の車道、歩道が狭い ・幹線道路が渋滞する	・観光資源が無い ・有線放送が無くなり生活情報が入らなくなった	・南北に長く延びる地域の結びつき ・高齢化と人口減少による町内会の維持⇨老人会の入会者がいない ・地域活動の拠点となる施設が無い ・アパート増による流入人口の増加 ・コミュニティの担い手不足と参加者の減少 ・神輿の担ぎ手がいらない ・高齢者が寄り合える場が無い